

算数科「円の面積」

【内容】 ロイロノートの提出箱を活用し、複雑な図形の面積の求め方を共有した。

【使用アプリ】 ロイロノート、デジタル教科書

【事例紹介】 これまでに学習した、様々な面積の公式を使って、複雑な図形の面積の求め方を説明する活動を行った。その際、自分の考えをワークシートに書いたりホワイトボード上でカードを操作したりした。その後、ロイロノートのカメラを使って写真を撮ったものを、提出箱に提出した。回答を共有することで、友達の考えをヒントに面積を求める児童もいた。活動後は写真を印刷することで、学習をノートに蓄積することができた。



自分の考えを
写真に撮って
いる場面



ロイロノートを見
せながら、ペアの
子に説明している
様子

提出された写真を
電子黒板に提示
し、全体に向けて
発表している場面



【終わりに】 今後もロイロノートを活用して、考えを共有する活動を大切にしたい。また、授業参観者から、「手元で活用した操作カードを、Chromebook 上で使えるようにできると、より良いのではないか」という助言があった。今後も、ロイロノートに限らず、様々なアプリを活用することで、思考の深まる学習を行いたい。

☆教育委員会主幹講評☆ 今回は、ロイロノートの提出箱を活用し、一人一人の考えをロイロノートで共有することで、個々の理解を高め、より深い学びにつなげることができました。自分の考えを伝える際にも、ロイロノートを見せながら説明することで、児童のプレゼンテーション能力を高めるのに有効活用できています。授業参加者からの助言にあるように、ホワイトボード上でのカード操作を Chromebook 内で行い、説明することも効果的ですが、今回のように実際のカード操作をアナログで行い、その様子を撮影し、共有する方法も十分、教育効果を高めることにつながると考えます。ぜひ更なる有効活用に向けて、実践の積み重ねをお願いします。